

関係者各位

一般社団法人宮城県作業療法士会
教育部 部長 小野寺 大樹
(公印省略)

一般社団法人 宮城県作業療法士会教育部主催

令和 8 年度 現職者共通研修開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、当士会では下記の通り令和 8 年度現職者共通研修を開催いたします。皆様ご多忙中とは存じますが、参加いただけますようご案内申し上げます。本研修は **2024 年度までに日本作業療法士協会に入会された方の「登録作業療法士の読み替え」要件の一部**となります。なお、宮城県作業療法士会に 2025 年度以降に入会された方と既に受講済みの会員の方は、無料にて研修会の聴講参加も可能となっております。学び直しの機会にもお役立て頂けますと幸いです。聴講制度につきましては下記にも詳細を記載致しました。多くの会員の皆様にご参加いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

1.日 程 :

①令和 8 年 11 月 6 日 (金)

19:00~20:30 「作業療法の可能性」 (Zoom 受付 18:50~)

講師：高橋 由美 氏 (東北文化学園大学)

②令和 8 年 11 月 17 日 (火)

19:00~20:30 「事例報告と事例研究」 (Zoom 受付 18:50~)

講師：梅津 雄志 氏 (東北福祉大学)

※テーマの学習目標は 2 ページ目以降をご参照ください。

※現職者共通研修は若年者の作業療法の臨床実践の基礎を学べる機会となっております。

2.方 法 : オンライン (Zoom 参加)

3.参加対象 : 日本作業療法士協会会員 (今年度会費納入済みの方)

※2025 年度以降に宮城県作業療法士会に入会された方も無料で聴講が可能ですが単位認定は発生しません。

4.参加費 : 1 テーマにつき

会員 (各都道府県士会会員) : 1000 円 非会員 (各都道府県士会会員でない方) : 2000 円

聴講希望者 (宮城県作業療法士会会員限定で既に単位取得済みの方、2025 年度以降入会者) : 無料

※日本作業療法士協会会員であっても各都道府県士会会員でない方は非会員扱いとなります。

各都道府県士会に所属の確認をさせていただく場合があります。

※参加費は事前振込となり、振込方法は後日申し込みされたメールアドレスへ連絡いたします。

振込期日：①令和8年11月3日（火） ②令和8年11月14日（土）

5.申し込み：宮城県作業療法士会ホームページもしくは右のQRコードからお申し込みください

申込締切：①令和8年10月30日（金） 公文書依頼締切：令和8年10月27日（火）

②令和8年11月10日（火） 公文書依頼締切：令和8年11月7日（土）

※なお、公文書の必要な方は締切までに当士会事務局に直接電話連絡をお願いいたします。

（TEL：022-263-0098）

※申し込み後、web メールから返信いたします。申し込みには、必ず受信できる

メールアドレスを入力ください。携帯キャリアのメール（@以下が携帯通信会社ドメイン）は

出来るだけ使用をお控えください。研修会前日までに申し込みされたメールアドレス宛に

Zoom のミーティング ID、パスコード等の詳細情報を連絡させていただきます。返信がない場合、

お手数ですが下記問い合わせ先にご連絡ください。

申込 QR コード



6.単位認定：生涯教育制度の現職者共通研修の該当テーマが受講修了となります。後日、日本作業療法士協会会員ポータルサイトの「受講履歴」に反映されます。生涯教育制度についての詳しくは日本作業療法士協会ホームページをご覧ください。

※事務局が修了手続きを行う際に「協会会員番号」が必要となります。入会申請中の方は協会番号が決定次第の登録となりますので、ポータルサイトへの反映が遅くなることをご了承ください。

※修了手続きは参加費納入が確認された方のみ行います。必ず期日までに参加費の納入をお願いいたします。

7.その他：オンライン（Zoom）での参加の場合は、インターネット接続が可能な環境が整っている必要があります。大変申し訳ありませんがスマートフォン、携帯電話での参加は原則不可とさせていただきます。詳しくは、宮城県作業療法士会ホームページの「Web システム導入について」をご覧ください。

8.学習目標：

【作業療法の可能性】

1)作業療法実践における社会資源を活用した地域生活の支援方法について理解する

(1)地域生活支援という観点から作業療法の役割を知る

(2)地域生活支援のための社会資源の活用方法を知る

2)作業療法の可能性を知る

(1)様々な領域で作業療法士の持つ視点の多様性を知る

(2)人に関連する社会・環境・教育・工学などの観点から作業療法が果たし得る役割を考える

(3)作業療法士による地域活動とニーズについて知る

3)災害時の作業療法士の役割を理解する

【事例報告と事例研究】

- 1)作業療法における事例報告の重要性を理解する
- (1)作業療法実践における事例検討の意義を知る
- (2)事例報告と事例研究の関係を理解する
- (3)事例報告のまとめ方、方法を知る

9.聴講制度について

- ・ 2025 年度以降、宮城県作業療法士会に入会した方、既に単位取得済み（受講済み）の方は学び直しの機会として無料で研修会の聴講が可能です。その場合単位認定の対象とはなりません。
- ・ 2024 年度までに入会した方で単位取得がまだの会員は聴講制度の利用はできません。
- ・ 聴講者は Zoom の画面 off での参加、研修会時間内であれば Zoom の入退室も自由となります。

10.問い合わせ先：宮城県作業療法士会 教育部指定研修班 梅津 雄志（東北福祉大学）

今野 永茉（石巻健育会病院）

Mail : otmiyagikyoku * gmail.com（*を@に変換）